

赤十字国際ニュース

2016年 第9号 2016年3月11日

(通巻 第1157号)

日本赤十字社 国際部

東京都港区芝大門 1-1-3 TEL 03-3437-7087 / FAX 03-3435-8509

E-mail:kokusai@jrc.or.jp <http://www.jrc.or.jp/>

■海外に届け「たすけあい」の気持ち

日本赤十字社（以下、日赤）は毎年12月、NHKと共同で「NHK 海外たすけあい」キャンペーンを実施しています。昨年12月に実施した平成27年度第33回「NHK 海外たすけあい」には、8万2367件、715,267,248円（平成28年3月時点）のご寄付をお寄せいただきました。

いただいたご寄付は、中東をはじめとする紛争地での人道支援やネパールの防災事業、アフリカでの母子保健事業といった、紛争や災害、病気などで苦しむ人びとを救うために活用させていただきます。

世界で苦しむ人びとに思いを馳せ、多くの皆さまにご協力いただいた「たすけあい」の気持ちに感謝申し上げます。

※今年度の詳細な報告書は、準備が整い次第、ウェブサイトに掲載いたします。

[\(http://www.jrc.or.jp/activity/international/join/relief/\)](http://www.jrc.or.jp/activity/international/join/relief/)



アクセスが難しい地域でも救援物資を配るシリア赤新月社
ボランティア ©Abdulaziz Al-droubi / SARC

■ 「私たちは、忘れない。」

東日本大震災から今日で5年目を迎えます。

日赤にはこれまでに100の国や地域の赤十字・赤新月社やクウェート政府などから、約1002億円の救援金が寄せられました。日赤はこの資金を活用し、生活再建や教育、医療・社会福祉の支援、原子力災害対応、地域の防災力強化の支援などを行ってきました。

震災から5年を迎えた今年、日赤は「私たちは、忘れない。」とのメッセージを掲げ、全国的なプロジェクトを3月末まで展開中です。日赤職員をはじめとする、赤十字ボランティアや協力企業の方がたなどが「私たちは、忘れない。」のロゴマークがデザインされたバッジやシールを着用するほか、全国の日赤支部を中心に各地で復興支援・防災イベントも行っています。記憶の風化を防ぎ、「たすけあい」と防災の意識を高めることで、震災の経験を私たちの未来へとつなげていきます。

※「私たちは、忘れない。」WEBサイト (wasurenai.jrc.or.jp)



私たちは、忘れない。
Forever remembered.

日本そして世界で支援を必要とする人びとに寄り添い、日赤は今後も「たすけあい」と「ありがとう」の気持ちを胸に、支援活動に取り組んでまいります。

～今回のニュースはいかがでしたか？ご意見・ご感想をお待ちしております～

★..
大募集！
..★

良かった・もっと知りたいテーマや記事、改善してほしい点など下記アドレスにお寄せください。

ご意見・ご感想をいただいた方の中から抽選で毎月1名様に赤十字グッズを差し上げます。

いただいたご意見・ご感想は今後本ニュース内で紹介させていただく場合があります。

☆☆ 日本赤十字社国際部 kokusai@jrc.or.jp ☆☆